

港湾における風力発電の 導入促進について

平成24年3月12日
国土交通省 港湾局

港湾の秩序ある整備と適正な運営と整合のとれた風力発電の導入

- 「新成長戦略」（平成22年6月18日閣議決定）において、「風力発電のゾーニングを行い、建設を迅速化する。また公有水面の利用促進等による洋上風力開発の推進等への道を開く。」（要約）とされている
- 「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」（平成23年9月）において、「再生可能エネルギーの利活用を促進する。」とされている

風力発電に係る最近の動向

- 地球温暖化対策としての、再生可能エネルギーの導入ニーズの高まり
- 「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法案」（再生可能エネルギーの固定価格買取制度）の成立による再生可能エネルギー事業ニーズの増大
- 近年の風力発電事業の大規模化等による海域での事業への注目
- 特に風力発電の事業優位性（水域の存在・風条件・周辺条件・施工条件・公物管理者の存在等）がある港湾区域は、今後の洋上風力発電の展開について、重要な受け皿となる可能性が高い

港湾における大規模な風力発電事業の導入は、港湾の新しい利用形態であり、その立地による港湾への影響は大きいと考えられることから、港湾の秩序ある整備と適正な運営と整合をとることが必要。

港湾における風力発電の円滑な導入について

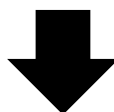
港湾区域での大規模な風力発電の導入には様々な課題が存在

- 港湾において大規模な風力発電が無秩序に展開されると、港湾の秩序ある整備と適正な運営に支障が生じる恐れ
- 港湾における大規模な風力発電事業は、その立地により様々な影響が生じることが想定されるため、その導入に関する検討には多様な関係者や関係機関との調整が必要



港湾における大規模な風力発電の導入に係る関係者・関係機関が一堂に会した協議会を設置し、それぞれの所管や知見に基づいて港湾管理者へ助言や調整を行うことで、港湾における風力発電の円滑な導入検討を支援することが可能と考えられる。

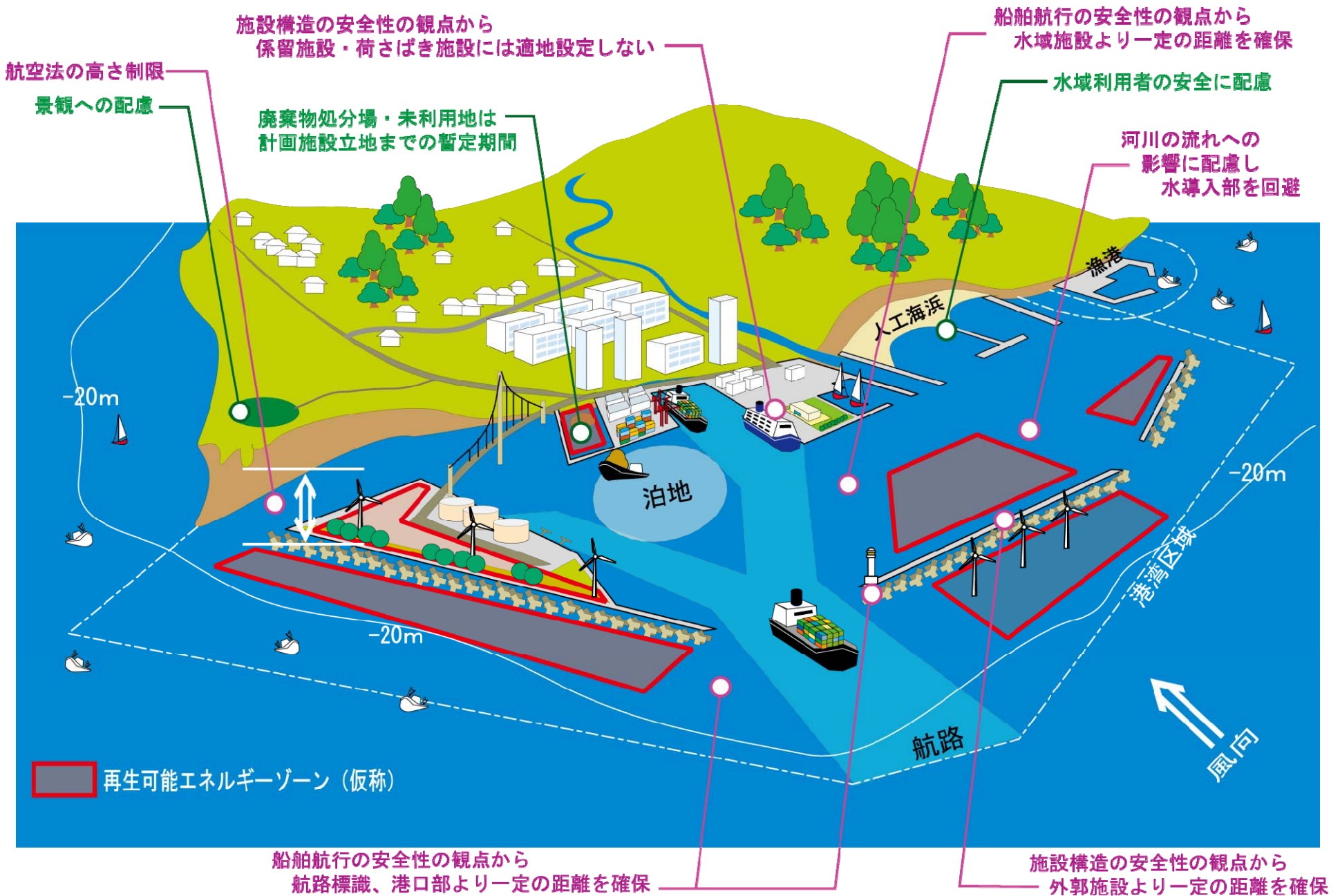
港湾管理者は、協議会の意見を参考に、港湾計画等に港湾の秩序ある整備と適正な運営と整合のとれた風力発電の立地可能な水域等を位置づけること、及び風力発電事業者を公募により選定することが適切と考えられる。



港湾への円滑な風力発電の導入方策について、環境省と連携して検討中

港湾の秩序ある整備と適正な運営と整合のとれた風力発電の立地可能な水域等 イメージ図

港湾の秩序ある整備と適正な運営と整合のとれた風力発電の立地可能な水域等の設定に係る留意事項例



港湾における風力発電導入の手順（案）

